

富山市科学文化センターの歴史

- 昭和50年 8月 教育委員会に科学文化センター構想プロジェクトチームを設置
- 52年 1月 基本構想策定
- 54年 9月 建築工事完了、富山市科学文化センター条例制定
- 54年11月 竣工式(21日)、オープン(23日)
- 55年 6月 公立博物館として登録
- 55年 9月 入館者10万人目を達成
- 58年10月 皇太子、同妃殿下行啓
- 59年 3月 エントランス展示の「ナウマンゾウと埋没林」を展示
- 59年11月 入館者50万人目を達成
- 60年 5月 第1回理工展示室展示替え完了
- 平成元年 3月 別館竣工
- 2年 5月 入館者100万人目を達成
- 4年 3月 第1回自然史展示室等展示替え完了
- 4年 6月 富山市天文台懇話会設置
- 5年 3月 第2回理工展示室展示替え完了
- 5年12月 富山市天文台基本構想策定委員会答申
- 6年 3月 新プラネタリウム完成
- 7年 5月 入館者150万人目を達成
- 9年 7月 新天文台竣工式(18日)、オープン(19日)
- 9年 9月 新天文台の入館者1万人目を達成
- 11年 3月 第3回理工展示室展示替え完了
- 14年 7月 入館者200万人目を達成
- 15年 8月 ノーベル物理学賞受賞者の小柴昌俊氏が来館
- 15年 9月 文部科学大臣による科学研究費補助金取扱規程に基づく研究機関の指定
- 16年 2月 田中耕一氏紹介コーナーの設置
- 16年 2月 第1回「ジュニア科学賞・とやま」表彰
- 16年 8月 新天文台の入館者10万人目を達成
- 18年 9月 リニューアル工事のため全面休館
- 19年 7月 「富山市科学博物館」としてリニューアルオープン